

市長タウンミーティング
～あなたの“ちょっと気になる”を市長に聞いてみよう～

日時：令和8年3月29日（日）10時00分～

場所：根岸台市民センター ホール

参加者：39人

意見交換のまとめ（概要）

参加者からの意見	市長等からの回答
【参加者】 ・生活保護を受けている方の件数はどのくらいか、また、市の財政から生活保護者にどのくらい支払われているのか。 ・生活保護の方の医療費の限度額はあるのか。 ・生活保護の申請をした時から年数が経ったときに状況の再確認しているのか。	【市長】 ・生活保護の件数は、令和8年2月末現在で1,579件で、前年より少なくなっています。生活保護の財源は、市が1／4を、残りの3／4を国が負担しています。1世帯あたり224万円ほどになっております。 ・医療費の扶助に対しては、限度額はありません。 ・生活保護の適正な支給については、家庭訪問などを定期的におこなっており、自立支援もしております。
【参加者】 ・保育園の入園基準について、2点要望がある。 1点目は、歳の差のある兄弟の加点について。第一子と6歳以上離れている場合に兄弟加点の対象とならず、不利になっている。 2点目は、フルタイム勤務の共働き世帯よりも時短勤務で所得が低い世帯の方が入園がしやすい状況が見受けられる。これは、フルタイムで働いていない時短勤務の方がフルタイムで働いているのと同じように計算されているためである。 以上の2点の見直しを検討してほしい。	【市長】 ・入園基準の得点は、詳細な点数を積み上げていって計算され、入園していただいております。後ほど、具体的な確認をさせていただきますと思います。 しかしながら、ご意見は持ち帰らせていただき、より良い公平性の保たれた入園制度を作っていきたいと思います。

【参加者】 ・都営三田線が西高島平までなので、カインズの辺りまで延伸してほしい。また、カインズの周辺に道の駅やアウトレットを誘致してほしい。	【市長】 ・都営三田線の延伸のお話は現時点ではありませんが、254バイパスがおおむね5年以内に開通されることが進められていることにより、利便性が各段に上がると思います。また、道の駅やアウトレットの誘致については、254バイパスの開通によりさまざま局面が変わってくると思います。公共交通は全ての皆様にとって大切なものです。根岸台ではわくわくワゴンを実施しており、お声をいただきながら、さらにより良いものになっていくと思います。
【参加者】 ・朝霞駅からカインズに向かう根岸台2丁目11番地と根岸台3丁目16番地の信号のところの道がカインズができる際に拡幅された。カインズができてから5年が経つが、事故で二人も亡くなっている。ニュースにならない事故もあり、かなり危ない。そこで、歩車分離信号に変更してほしい。また、夕方に暗くなるため、街灯をつけてほしい。	【副市長】 ・該当の箇所には、信号機がついていますので、まず一番安全なものが設置されており、歩道も整備されています。しかし、先日、事故が起こり、お亡くなりになられた方がいらっしゃいました。死亡事故が起きますと交通関係者が何らかの改善策を検討することになっております。ご提案の歩車分離信号は有効な手段だと思いますので、警察に話してみたいと思います。 安全対策について、市と県と警察で協議したいと思います。 道路照明等についても併せて協議させていただきます。
【参加者】 ・先日、自宅に詐欺の電話が掛かってきたのだが、高齢者を対象にお金の基礎知識に関する講習を開催してほしい。地域包括支援センターでファイナンシャルプランナーを雇うとか、職員に資格を取ってもらうとかしてはどうか。	【市長】 ・市では、無料の録音装置などを高齢者世帯を中心に貸し出ししています。 お金に関する話について、地域包括支援センターに話してみ、セミナーとして取り組めないか確認したいと思います。

【参加者】 ・わくわくワゴンの実証実験を引き続きお願いしたい。 ・総合福祉センターが老朽化しているので、現場の声を聴いて改修をお願いしたい。	【市長】 ・わくわくワゴンの実証実験は、引き続き行っています。 ・総合福祉センターの改修工事については、令和8年度は工事の設計を行います。お声を聴きながら、より良いものにしていきます。公共施設全般については、計画に基づき実施してまいります。
【参加者】 ・笹橋の手前の交差点は、3方向から人・車が来て、交通量が多い。そばにバス停があり、バス利用者が道路を横断するのに信号がなく、危ない。せめて、横断歩道や手押し信号でもつけてもらえればいいと思うが、いかが。	【市長】 ・信号等の設置について、警察と協議したいと思います。信号機の設置については、細かい制約がありますが、しっかりお声を届けたいと思います。
【参加者】 ・DX、ITという便利さを追求することは否定しないが、人間らしさを、ほのぼのとした市になってもらいたいと思う。 ・昔から東上線の南側と北側で差がある。南側は都会、北側は田舎だと言われつづけてきた。イベントも南側に多い。北側でもイベントを企画して欲しい。	【市長】 ・DXに関しては、優しさを伴って進めてまいります。苦手な方を取り残さないようにします。 ・朝霞市の南と北の違いということについて初めて伺いました。そのように感じていらっしゃることに大変心苦しく思います。北の方でも開催できる場所は限られるかもしれませんが、アイデアなどお声をいただきながら、皆さんが不公平感を抱かないように考えていきたいと思います。やらないという訳では全然ありません。
【参加者】 ・水道橋という橋の欄干がかなり錆びている。今年度は塗り直してほしいが、どうか。	【市長】 ・何年か前から欄干が錆びているということで、市にご連絡をいただき、ありがとうございます。今現在の状況について、すぐに確認をさせていただきたいと思います。

【参加者】 ・前回も市長タウンミーティングに参加して、保育園の入園基準について質問をした。3歳の持ちあがりの際に加点が百点にされてしまうと、市外に出ているこどもは不利に働いてしまうと意見を述べた。その後、保育課からも連絡をもらい、内部で検討しますと回答をもらったが、ちゃんと識者会議等で検討して、文面に残してほしい。	【市長】 ・前回もお越しいただきありがとうございます。その時にいただきましたお声については、担当課でちゃんと検討させていただくというお答えのとおりでございます。より良きものとなるようにしっかりと検討させていただきます。
【参加者】 ・毎回、参加しているが、2点聞きたい。1点目は、市長1年間の成果、達成できたことについて。2点目は、市としての発信力が乏しい。本質的に何を伝えたいのか。市長タウンミーティングでこういう意見が出たとかをSNSで活字にして、みんなと共有するとか、ライブ配信でみんなが見られるようにするといいと思う。	【市長】 ・1年間で実施してきたことは、DX化、子育て支援アプリ「ぽぽるん」の導入やLINEの機能拡充、防災啓発冊子の作成、保育園のICT化など、細かいものを入れると沢山あります。また、市長タウンミーティングでは市民の皆様のお声をしっかりと聴くということから始めております。それから、実現ということでは、大小さまざまなあります。 ・市長タウンミーティングについては、ホームページで、どのような意見をいただいていたのかなども載せております。市長タウンミーティングのオンラインについても現在、検討しているところです。また、さまざまな工夫をしているところです。
【参加者】 ・猫の保護活動（さくらねこ）について、支援をしてほしい。住みやすい街、弱者（猫）が暮らしていける街になればと思う。	【市長】 ・猫の保護活動をしている団体と市もよく話し合っ、活動を支援していきたいと思っています。
【参加者】 ・子育てで孤立している人がいるが、市は今後、どのような子育て事業をしていくのか。	【市長】 ・令和7年度からこども家庭センターの設置や子育て支援アプリの導入などをしております。途切れのない子育て支援をしていきたいと思っています。

	また、子育て支援サークルとの連携を進めていきます。
【参加者】 ・城山通りの歩道に街灯がなく、真っ暗なので街灯を設置してほしい。	【副市長】 ・街灯には2種類ありまして、道路照明灯と町内会で設置している防犯灯があります。街灯は、ほとんどのものが東電柱かNTT柱に設置されています。 城山通りは城山公園の樹木があり、地域の特色がありますので、まずは現場を見させていただきます。
【参加者】 ・右折レーンがあるのに右折用の信号がない交差点がある（幸町）。右折用信号があれば、渋滞も解消するのではないか。	【副市長】 ・右折帯もいろいろあり、右折のためのレーンや渋滞を緩和するための右折レーン、非常のために暫定的に作った右折帯もあります。 右折用の信号の設置はなかなか難しい面もありますが、市民の皆様のお声は警察に伝えたいと思います。
【参加者】 ・路上で歩きたばこをしている方や道路沿いの飲食店の前で喫煙している方がいるので、喫煙マナー向上のための啓発の強化や路上喫煙禁止エリアの拡大などを希望する。	【市長】 ・喫煙マナーについては、市にいろいろな意見が来ており、対応に苦慮しているところです。喫煙禁止区域でも喫煙している方がいますので、市もパトロールを強化しているところですが、たちごっこというのが事実です。一方で、喫煙所があれば、そこでたばこを吸うという意見もあります。 今、市が取り組んでいますのが、まずは公園を禁煙にする条例化を検討しております。一部の公園、中央公園や青葉台公園など長く滞在する公園は分煙化の社会実験を始めたところです。 民地については、市で指導等が難しい面もありますが、ご意見をいただければ市でお願いに行くこともできます。

【参加者】 ・ふるさと納税によって、朝霞市の税収が7億円ほど減収しているのが課題だ。そこで、よさこいや彩夏祭の花火の特等席をふるさと納税の返礼品にする。朝霞の森を炭火を使えるようにして有料かする、地域振興券の発行、黒目川を整備して有料のバーベキュー場の設置、いちご農家の育成など朝霞市の魅力を発信して、7億円を取り返したらどうか。	【市長】 ・ふるさと納税により8億円ほど流出しており、大きな課題となっています。彩夏祭の花火の観覧席については、実施に向けて動いております。市内の経済の活性化に地域通貨についても検討しているところです。黒目川の管轄が県のため、協議出来ればと思います。いちご農家の育成については、新規就農補助の相談を受けている方がいちご農家さんだと聞いております。朝霞の森については、国有地のため、課題等もございます。ふるさと納税のアイデアについては、広くご意見をいただければと思います。
【参加者】 ・先ほど意見のあった笹橋の交差点は、本当に危ない。横断歩道もなく、何年も前から市議会議員にお願いしたりしているが、現状が変わらない。お二人になんとか改善をお願いしたい。	【市長】 ・いただいた意見は警察にしっかり伝えます。市でできることをしたいと思います。
【参加者】 ・朝霞市のロードレースは公園の周りを走るだけで殺風景である。朝霞市でも黒目川沿いの市民マラソンなどを開催してほしい。例えば、自衛隊の駐屯地の中を走るとかやってほしい。	【市長】 ・いただいた意見は自衛隊に話してみたいと思います。また、走るということではありませんが、6種類の「くろめがわグリーントレイルマップ」で黒目川の風景を楽しみながら散策してほしいと思います。



市長タウンミーティング

2026.03.29@
@根岸台市民センター

～あなたの「ちょっと気になる」を市長に聞いてみよう～

生活支援

- 医療費限度額
- 介護保険費
- 17歳未満児童
- 18歳未満児童

交通

- 都営三田線の延伸
- 2541バス開通
- 西武池袋線

子育て

- 保育園の入学基準
- 1600部件（令和7年度）
- 7-27-1による家庭訪問
- ケアマネジャーによる自立支援

道路

- 馬場～カインズ間の道路で事故が頻発
- 埼玉県管理の道路
- 信号機設置
- 信号機設置の要望

高齢者

- 詐欺電話にだまされかけた高齢者向けにセミナー等必要か？
- 健康
- 介護保険費

税金

- 甲府県が減税したのも一歩にすぎない
- 環境が良くなる
- 税金減
- どうするか？

防災

- 大井町公園は加圧された工事で、現場確認の必要
- 日暮上り火災のリスクを更に強化
- 飲食店への要請も市から付きますので相談ください

その他

- 安全に・安心に暮らせるまち
- 自分らしく学び育ち、心豊かに暮らせるまち
- 快適に暮らせる、にぎわいのあるまち
- 令和8年度予算案をすばやく決めます！
- DXとITの活用
- ライオン2信のSNS活用
- 市民マラソンコースづくり
- 市営住宅の管理
- 市営住宅の管理